



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月3日

上場取引所 東

上場会社名 東京産業株式会社

コード番号 8070 URL <http://www.tscom.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 平野 章

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 須藤 隆志

TEL 03-5203-7841

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	31,841	△1.6	178	—	294	727.3	173	—
23年3月期第1四半期	32,362	35.7	△51	—	35	△69.8	7	△88.3

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 49百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △318百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	6.47	—
23年3月期第1四半期	0.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	32,511	16,141	49.6
23年3月期	32,245	16,287	50.3

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 16,141百万円 23年3月期 16,225百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	63,000	△19.9	230	△9.1	340	△6.1	140	△24.3	5.21
通期	145,000	△7.1	500	△32.1	650	△26.8	300	△18.7	11.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	28,678,486 株	23年3月期	28,678,486 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	1,817,264 株	23年3月期	1,816,605 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	26,861,707 株	23年3月期1Q	26,865,405 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表等	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の発生により、サプライチェーンの寸断による減産や、個人消費の冷え込みなどで急速な落ち込みとなりました。また、一部原子力発電所の運転停止等により夏場に向けた電力不足の懸念や、米国・欧州のデフォルト発生の不安から円高が進行し、輸出に関しても不透明な状況であることから、依然として厳しい状況が続いております。

こうした情勢のもと、当社グループの第1四半期連結累計期間の成約高は、前年同四半期に比べ604億91百万円増加の899億45百万円となりました。

また、当第1四半期連結累計期間の売上高は、318億41百万円と前年同四半期を5億20百万円（前年同四半期比△1.6%）下回ることとなりました。

売上総利益は13億23百万円（前年同四半期比3億30百万円増、33.3%増）、営業利益1億78百万円（前年同四半期比2億29百万円増、—%増）、経常利益2億94百万円（前年同四半期比2億59百万円増、727.3%増）、四半期純利益1億73百万円（前年同四半期比1億66百万円増、—%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

受注及び販売の状況
第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

セグメント別	成 約 高			売 上 高			成 約 残 高		
	上段当期 下段前期	構成比 (%)	増減額	上段当期 下段前期	構成比 (%)	増減額	上段当期 下段前期	構成比 (%)	増減額
電 力 関連部門	78,909 (22,787)	87.7 (77.4)	56,121	23,863 (25,394)	74.9 (78.5)	△1,531	198,431 (165,284)	87.9 (85.7)	33,147
化学機械 関連部門	5,084 (2,289)	5.7 (7.8)	2,795	3,058 (2,806)	9.6 (8.7)	251	6,154 (3,314)	2.7 (1.7)	2,839
電子精機 関連部門	3,430 (2,468)	3.8 (8.4)	961	2,816 (2,040)	8.9 (6.3)	775	5,914 (3,153)	2.6 (1.6)	2,760
環境・船舶 関連部門	1,529 (1,361)	1.7 (4.6)	167	1,338 (1,728)	4.2 (5.3)	△389	13,168 (20,431)	5.9 (10.6)	△7,263
その他	991 (545)	1.1 (1.8)	445	765 (392)	2.4 (1.2)	372	2,047 (804)	0.9 (0.4)	1,242
合計	89,945 (29,453)	100.0 (100.0)	60,491	31,841 (32,362)	100.0 (100.0)	△520	225,716 (192,989)	100.0 (100.0)	32,727

(電力関連部門)

売上高は238億63百万円と前年同四半期に比べ15億31百万円の減少となっております。また、成約高は789億9百万円（前年同四半期比561億21百万円増）、成約残高は1,984億31百万円（前年同四半期比331億47百万円増）となり、営業利益は66百万円（前年同四半期比4百万円減）となりました。

(化学機械関連部門)

売上高は30億58百万円と前年同四半期に比べ2億51百万円の増加となっております。また、成約高は50億84百万円（前年同四半期比27億95百万円増）、成約残高は61億54百万円（前年同四半期比28億39百万円増）となり、営業利益は54百万円（前年同四半期比1億11百万円増）となりました。

(電子精機関連部門)

売上高は28億16百万円と前年同四半期に比べ7億75百万円の増加となっております。また、成約高は34億30百万円(前年同四半期比9億61百万円増)、成約残高は59億14百万円(前年同四半期比27億60百万円増)となり、営業利益は82百万円(前年同四半期比63百万円増)となりました。

(環境・船舶関連部門)

売上高は13億38百万円と前年同四半期に比べ3億89百万円の減少となっております。また、成約高は15億29百万円(前年同四半期比1億67百万円増)、成約残高は131億68百万円(前年同四半期比72億63百万円減)となり、営業損失は43百万円(前年同四半期比12百万円減)となりました。

(その他)

売上高は7億65百万円と前年同四半期に比べ3億72百万円の増加となっております。また、成約高は9億91百万円(前年同四半期比4億45百万円増)、成約残高は20億47百万円(前年同四半期比12億42百万円増)となり、営業利益は19百万円(前年同四半期比46百万円増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(イ) 資産の部

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、325億11百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億66百万円の増加となりました。主な要因として、売上債権の増加等により流動資産が5億64百万円増加し、子会社清算に伴う資産の売却や投資有価証券の評価替え等により固定資産が2億97百万円減少したことによるものであります。

(ロ) 負債の部

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は163億70百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億12百万円の増加となりました。この主な要因は、仕入債務の増加等により流動負債が5億23百万円増加し、繰延税金負債の減少等により固定負債が1億10百万円減少したことによるものであります。

(ハ) 純資産の部

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は161億41百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億45百万円の減少となりました。この結果自己資本比率は49.6%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の業績結果は、平成23年5月13日に開示いたしました当期業績予想に対し概ね計画通り推移しており、平成24年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお当社は、平成23年4月18日開催の取締役会において、子会社である鈴鹿建機株式会社を解散する事を決議し、同社は平成23年5月31日をもって解散し、清算を行っております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,149	5,199
受取手形及び売掛金	14,161	14,831
有価証券	2,593	2,590
商品	297	345
その他	2,395	2,220
貸倒引当金	△38	△63
流動資産合計	24,559	25,124
固定資産		
有形固定資産	3,116	3,053
無形固定資産	53	50
投資その他の資産		
投資有価証券	3,296	3,089
その他	1,442	1,417
貸倒引当金	△224	△222
投資その他の資産合計	4,514	4,283
固定資産合計	7,685	7,387
資産合計	32,245	32,511
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,541	4,571
受託販売未払金	5,109	6,333
短期借入金	1,570	1,260
未払法人税等	194	22
引当金	274	123
その他	2,596	3,498
流動負債合計	15,286	15,809
固定負債		
長期借入金	20	17
引当金	219	181
その他	432	362
固定負債合計	671	561
負債合計	15,957	16,370

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,443	3,443
資本剰余金	2,655	2,655
利益剰余金	10,084	10,123
自己株式	△535	△535
株主資本合計	15,647	15,686
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	438	316
繰延ヘッジ損益	0	△1
土地再評価差額金	139	139
その他の包括利益累計額合計	578	454
少数株主持分	61	—
純資産合計	16,287	16,141
負債純資産合計	32,245	32,511

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	32,362	31,841
売上原価	31,369	30,517
売上総利益	992	1,323
割賦販売未実現利益戻入額	6	3
差引売上総利益	999	1,326
販売費及び一般管理費	1,050	1,148
営業利益又は営業損失(△)	△51	178
営業外収益		
受取利息	4	3
受取配当金	84	110
その他	7	7
営業外収益合計	96	122
営業外費用		
支払利息	4	4
その他	5	2
営業外費用合計	9	6
経常利益	35	294
特別利益		
負ののれん発生益	—	23
特別利益合計	—	23
特別損失		
たな卸資産処分損	—	3
投資有価証券評価損	—	3
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8	—
その他	0	—
特別損失合計	9	6
税金等調整前四半期純利益	26	310
法人税、住民税及び事業税	4	12
法人税等調整額	14	124
法人税等合計	18	137
少数株主損益調整前四半期純利益	7	173
少数株主利益	0	—
四半期純利益	7	173

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	7	173
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△326	△121
繰延ヘッジ損益	0	△1
その他の包括利益合計	△326	△123
四半期包括利益	△318	49
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△318	49
少数株主に係る四半期包括利益	0	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電力 関連部門	化学機械 関連部門	電子精機 関連部門	環境・船舶 関連部門	計		
売上高							
外部顧客への売上高	25,394	2,806	2,040	1,728	31,969	392	32,362
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	25,394	2,806	2,040	1,728	31,969	392	32,362
セグメント利益又は損失 (△)	70	△57	18	△56	△24	△27	△51

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新事業推進・営業開発関連部門、不動産賃貸部門であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△24
「その他」の区分の利益	△27
四半期連結損益計算書の営業損失	△51

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電力 関連部門	化学機械 関連部門	電子精機 関連部門	環境・船舶 関連部門	計		
売上高							
外部顧客への売上高	23,863	3,058	2,816	1,338	31,076	765	31,841
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	23,863	3,058	2,816	1,338	31,076	765	31,841
セグメント利益又は損失 (△)	66	54	82	△43	159	19	178

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新事業推進・営業開発関連部門、不動産賃貸部門であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	159
「その他」の区分の利益	19
四半期連結損益計算書の営業利益	178

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。